

中1英語 be動詞④ ドリル2 日本語に合う文を選ぶ

なまえ _____

中1／～です・～出身・～が好き を 正しく 言う

ひづけ _____

きまり be動詞のあとにくる語のきまり

あとにくる語	書く形	れい
名詞 1つ (職業・身分・もの)	a / an	I am a doctor. わたしは 医者です
名詞 2つ以上・形容詞だけ (kind など)	×	They are cooks. かれらは 料理人です
出身 (国・町の 名前)	from	Yui is from Kyoto. ユイは 京都の 出身です

an は 母音 (ア・イ・ウ・エ・オ) の 音で はじまる 語の まえ れい an apple

「～です」の 文には be動詞 だけ。動作の ことばと いっしょに 使わない れい I like tennis.

- ・日本語に合う 英文を、右と 左の 2つから 1つ えらんで ○で かこもう。
- ・まちがいは 冠詞 (a・an)・from・be動詞の 3つの どれか。

1 日本語に合う 文を えらぶ

- (1) [わたしは ねこが 好きです。]

I like cats.

I am like cats.

- (2) [かのじょは 中国の 出身です。]

She is China.

She is from China.

- (3) [かのじょは 芸術家です。]

She is a artist.

She is an artist.

- (4) [わたしたちは 生徒です。]

We are students.

We are a students.

- (5) [かのじょは 親切です。]

She is a kind.

She is kind.

- (6) [わたしは 歌手です。]

I am a singer.

I am singer.

- (7) [わたしたちは アメリカの 出身です。]

We are America.

We are from America.

- (8) [わたしは サッカーを します。]

I play soccer.

I am play soccer.

- (9) [あれは 古い 車です。]

That is an old car.

That is a old car.

見直し

☐ ぜんぶの 問題で 1つ ○で かこんだ ☐ 日本語と 見くらべた まちがい () 問



中1英語 be動詞④ ドリル2 日本語に合う文を選ぶ【こたえ】

なまえ _____

中1／～です・～出身・～が好き を 正しく 言う

ひづけ _____

きまり be動詞のあとにくる語のきまり

あとにくる語	書く形	れい
名詞 1つ (職業・身分・もの)	a / an	I am a doctor. わたしは 医者です
名詞 2つ以上・形容詞だけ (kind など)	×	They are cooks. かれらは 料理人です
出身 (国・町の 名前)	from	Yui is from Kyoto. ユイは 京都の 出身です

an は 母音 (ア・イ・ウ・エ・オ) の 音で はじまる 語の まえ れい an apple

「～です」の 文には be動詞だけ。動作の ことばと いっしょに 使わない れい I like tennis.

1 日本語に合う文をえらぶ

(1) [わたしはねこが大好きです。]

I like cats.

I am like cats.

(2) [かのじょは中国の出身です。]

She is China.

She is from China.

(3) [かのじょは芸術家です。]

She is a artist.

She is an artist.

(4) [わたしたちは生徒です。]

We are students.

We are a students.

(5) [かのじょは親切です。]

She is a kind.

She is kind.

(6) [わたしは歌手です。]

I am a singer.

I am singer.

(7) [わたしたちはアメリカの出身です。]

We are America.

We are from America.

(8) [わたしはサッカーをします。]

I play soccer.

I am play soccer.

(9) [あれは古い車です。]

That is an old car.

That is a old car.

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

まちがいの型: 冠詞のつけすぎ (a students・a kind)・a と an・出身の from ぬけ・be動詞と動作のことばの重ね。

ちがう文をえらんだら「日本語は～です? ～が 好き? 出身?」と聞いて、きまり表の行を指でおさえさせる。

○をつけたあと日本語と見くらべる習慣をほめる。